

きんもくせい

第2号



医療法人 慈公会
公平病院
がんと糖尿病

看護師長ごあいさつ

公平病院看護部は患者さまにとって一番近い存在でありたい、地域の皆さまの「これからもずっと暮らしを支えるかかりつけナース」としての使命があると感じております。時代や社会の変化の中で多様化する患者さま・ご家族さまのニーズに合った看護を提供し続けられるよう成長する組織でありたいと思っております。体調の変化が生じたとき・何かおかしいと思ったとき・この痛みは何?と感じたときにかかりつけナースに

相談してみようと思っただけのような看護師でありたい。

「公平の看護師さんがいるから安心」そんな風に頼っていただける看護師を目指しています。

チーム医療を提供するうえでも大きな要である看護部の役割は大変重要であります。それぞれの医療職が専門性を発揮し、連携・協働し患者さま中心の医療が提供できるよう調整していける看護師でありたいと

考えております。

私たちは、コミュニティーホスピタルの看護師として看護の質向上および、ソーシャルワーク活動を通して地域の皆さまに必要な医療を提供し続けていくことをお約束いたします。



公平病院 看護師長
橋本 恵美子

特定看護師の存在をご存知でしょうか？



特定看護師 大見恵理看護師

2015年10月、特定行為研修制度が設けられました。これは、医師があらかじめ作成した「手順書」に従って看護師が特定行為を行う際に、特に必要とされる実践的な理解力、かつ専門的な知識及び技術の向上を図るための研修です。私は2022年4月からこの研修に参加し、250時間の講義・演習・筆記試験や実技試験・臨時実習を行い、今年3月に修了予定となっております。

21区分ある特定行為の中で私が選んだのは3区分。その中のひとつに創傷管理関連という区分があります。これは床ずれ(褥瘡)や治りにくい傷(慢性創傷)などの創傷管理をする際に必要となる知識・能力です。

当院では、健全な組織を傷つけることなく、創傷の治癒を邪魔する壊死組織や汚染物質を、高圧水流を用いて切除・排出できる『バーサジェット』という機器を導入しました。当院の特定看護師第1号として、創傷管理に尽力してまいります。

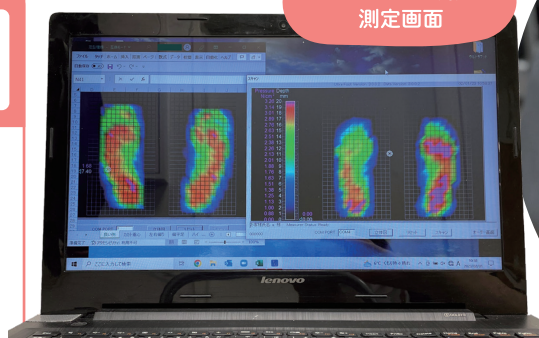
足と創傷ケア 患者さまから頂いたご質問

Q. インソールを使用すると股関節や腰の痛みも軽減出来るのでしょうか？

A. インソールを使用されますと、身体の重心がバランス良く整うので、股関節や腰への負担軽減が期待できます。重心バランスの測定・体験は無料で、下記時間帯に開催しております。ご興味ございましたら、ぜひ一度、体験にいらしてください。

バランス測定・インソール体験をご希望の方は、左記時間帯に外来看護師やその他職員、義肢装具士稲尾さんにお声がけください♪

重心バランス測定の測定画面



実際のインソールがこちらです！

インソール
測定日

株式会社ユニソル
義肢装具士
稲尾さん

毎週水曜日 9:30～12:30

毎週金曜日 14:00～18:00

インソールは保険適応で作成できます。
(医師の診断が必要)

院内でBLS研修を行いました。

当院では半年に1回、全職員対象にBLS研修を行っています。BLSとは、Basic Life Support（一次救命処置）の略称で、心肺停止または呼吸停止で倒れた人に対してその場で居合わせた人が救急隊や医師が到着するまでに行う救命処置のことです。医療従事者ではなくても、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば誰でも行うことが出来ます。今回は2022年11月、各自研修動画で手順を学んだ後、6人1組で入院患者さまの急変現場の発見から、

患者さまをストレッチャーに乗せベッドに移動、胸骨圧迫、AED・バックバルブマスク*の準備等、職種問わず様々な立場から研修を行いました。今回の研修を終えて、万が一、人が倒れたときにすぐに行動できるように繰り返し練習を行うことが大切であることを改めて実感しました。今後も患者さまを含め、地域の皆さまが安心して病院をご利用いただけるよう、環境作りと技能向上に向けて職員一同取り組んで参ります。

※鼻と口から空気・酸素を送り込むための手動の人工呼吸器具



糖尿病チームの紹介

質の高いケアを目指して立ち上げた糖尿病チームは発足から1年が経ち、糖尿病専門医や認定医、糖尿病看護認定看護師の他に、糖尿病療養指導士（CDEJ*・CDEL*）などの資格を取得した専門のスタッフが多数揃い、日々チームで患者さまの治療に取り組んでいます。当院の糖尿病チームは、「糖尿病とがん」「糖尿病と足」など、「糖尿病と〇〇」といった形で様々な課題に取り組んでいます。なぜ様々な課題に取り組めるのかというと、当院には疾患や分野別に多職種チームが8つあり、糖尿病チームのメンバーがほかのチームの活動にも参加しているからです。そのため糖尿病以外の診療にも詳しくなり、幅広い観点から活動することができます。

また、withコロナ時代の糖尿病診療を目指して、

オンライン栄養指導やオンライン糖尿病透析予防指導にも取り組み続けています。血糖値が気になる、糖尿病が心配な方、糖尿病の治療・通院を中断している方など、まずはお気軽に医師に相談しにいらしてください。

※CDEJ（日本糖尿病療養指導士）とは、一般社団法人日本糖尿病療養指導士認定機構によって認定される専門資格

※CDEL（地域糖尿病療養指導士）とは、各都道府県や各地区といった地域の認定組織によって独自に認定している資格

患者さまに最適な医療サービスの提供を目指すスペシャリスト集団 公平病院『糖尿病チーム』をご紹介します！



オンライン栄養指導の様子



フットケアの様子



季節の献立

お子さまの健やかな成長と
幸せを願うひな祭りメニュー



春野菜と食物繊維とミネラル豊富な海藻で身も心も軽やかに♪
暖かな春をお迎えください！

- ① **春の彩りちらしずし**
見た目の華やかさからお祝いの席にぴったりです♪ 錦糸玉子に大きな開きエビとカニカマをのせ華やかに彩りました。
- ② **はまぐりと菜の花のお吸い物**
はまぐりの出汁に、ほろ苦い菜の花と穂先竹の子をのせた、上品な味わいになります。
- ③ **いちごの牛乳寒天**
甘酸っぱいいちごとほんのり甘い牛乳のやさしい風味が口いっぱい広がります♪
- ④ **春きゃべつと春わかめの釜揚げしらす和え**
春きゃべつの甘味と春わかめとしらすの塩味がよく合います。ごま油を加え香ばしく仕上げました。



外来診療表 (令和4年11月1日から)

	月	火	水	木	金	土
内科 / 外科	午前 / 午後	午前 / 午後	午前 / 午後	午前 / 午後	午前 / 午後	午前 ※1,3週目
整形外科	午後	午後 ※2,4週目		午後		午前 ※1,3週目
形成外科		午前 / 午後			午前 / 午後	
循環器内科		午前	午前 / 午後	午前		午前 ※1,3週目
糖尿病内科	午後 ※月1不定期		午後	午後		午前 ※1,3週目
腫瘍内科 / 緩和ケア内科	午後	午後			午後	
神経内科		午前 / 午後				
乳腺外科			午後 ※1,3週目	午後 ※2週目		

頭の体操

応募締切
5/31

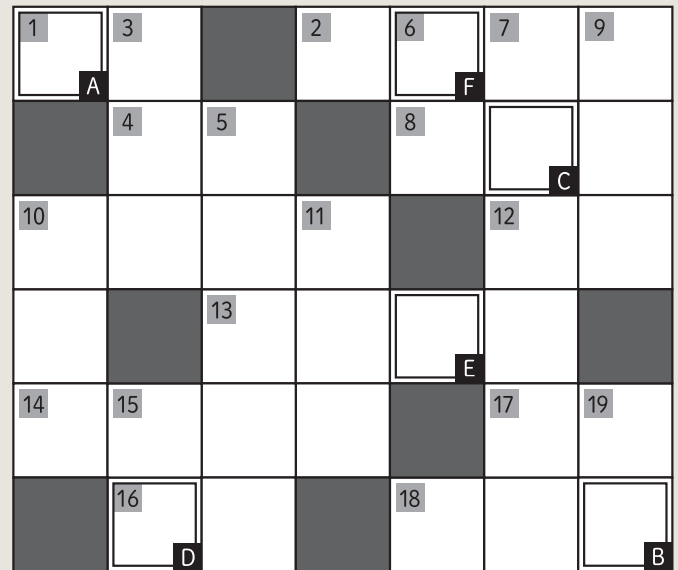
当選発表
6月
中旬頃

クイズにお答え
いただいた
方の中から

抽選で5名様に公平病院
ワクチンセンターオリジ
ナルの絆創膏3パックを
プレゼントいたします!



プレゼントは病院受付にて直接のお渡しとなります。(郵送ではございません。)
なお、当選発表は当選メールの送信をもってかえさせていただきます。



- たて
- ③ 日本の暖房器具の一つ。猫が丸くなります。
 - ⑤ 家族を英語で。
 - ⑥ 上肢のこと。予防接種は大抵この部位に打ちます。
 - ⑦ 秋に黄色い花を咲かせる香りが特徴的な樹木。当院のロゴマークで花言葉は「謙虚」
 - ⑨ 支払いなどを1日単位で計算すること。
 - ⑩ 誕生日やクリスマス、記念日に食べることが多いです。
 - ⑪ 木、樹木を英語で。クリスマス〇〇〇
 - ⑮ 南国の木として有名な単子葉植物。実からジュースを作ったりします。
 - ⑲ 公共の団体や社寺などに金品を贈ること。
- よこ
- ① 過ぎ去った時。昔。未来の対義語。
 - ② 世界三大美人はクレオパトラと小野小町とこの女性。
 - ④ たくましく頑丈なことの外来語。
 - ⑧ 携帯〇〇〇、固定〇〇〇、〇〇〇番号。
 - ⑩ 140/90mmHg 以上の人は注意。
 - ⑫ 自然にできた樹木の密集地。
 - ⑬ 人をひきつける力。長所をこう言うことも。
 - ⑭ キャスター付で丈夫なので旅行や出張で活躍。〇〇〇〇バッグ。
 - ⑯ 海の事。〇〇サイドホテル。〇〇フード。
 - ⑰ 肺や気管支の異物を排出させる生体防御運動。風邪のときなどに出来ます。
 - ⑱ 多くの人に行き渡るように物などを配ること。

応募方法 いずれかの方法にてご応募ください。

A

院内に設置している応募専用紙にご記入いただき、
広報誌クイズ応募箱へ投函

B

こちらのQRコードを読み取って
いただき、各項目ご入力の上送信

公平病院広報誌
「きんもくせい」
クイズプレゼント
応募フォーム



公平病院
情報発信

